

人文学×
デジタルで、
世界の心を
揺さぶろう。



北陸大学
HOKURIKU UNIVERSITY



(仮称)

人文社会学部 メディア情報学科
2027年4月 開設予定 (設置構想中)

設置計画は予定であり、
内容が変更となる場合があります

Webサイト
はこちら



クリエイティブ ディレクター

略称“D(ディー)”。デザイナーやコピーライターなど制作チームのまとめ役。



コピー ライター

商品の販売促進や観光地の
魅力発信、イベント誘客など。
“ことば”の力で人を動かせ。

広報

企業と社会をつなぐ広報担当者。
メディアリテラシーの知識は必須。

まちづくり系シンクタンク

コミュニティ、施設、交通、観光など、まちづくりに関わる各種調査や計画策定をサポート。

地域活性化 プランナー

地域に眠る魅力的なモノ・コトを発見、発信。
生まれ育ったまちを元気にする仕事。



ツアー コンサルタント

文化観光、サステナブル観光、バーチャルツアーなど、
新しいトレンドを盛り込んだツアーを提案。

観光DX 推進

データ分析、コンテンツ配信、VR活用など、
テクノロジーで観光をバージョンアップ。



観光コンテンツ 開発

ガイドツアーにアクティビティ、イベントなど。
みんなの「行きたい!」をプロデュース。



インバウンドプロモーション

日本の“カワイイ”文化、“クール”な文化を世界に発信し、外国人観光客を引き寄せろ。



観光誘客のプロモーションや
地域資源を活用した賑わいづくり、
自治体広報に手腕を発揮。

公務員

デジタル マーケティング

「誰に何をどう売る?」。デジタルメディアで、
リアルで、売れるしくみをつくる。

わたしと未来が、
もっと楽しくなる
シゴトをしよう!

どきどき!

ウキウキ!

ワクワク!

きらきら

るんるん♪

わたしはなにに
なれるんだろう。

自分が夢中になっていること、いいなと
自分が考えたこと、つくったもので、誰
「好きなことをシゴトにする」
メディア情報学科の人文学×デジタルの学びは、社

思ったことを、みんなにシェアしたり。
かの日常をちょっぴり幸せにしたり。
って、きっとそういうこと。
会に新しい楽しさをもたらし、可能性を広げます。

編集者

Webメディアや雑誌に
掲載する記事を企画・制作。



デザイナー

印刷物やWebサイトなどのビジュアルを制作。
知識と技術、アイデアの引き出しで勝負だ。



イベント プランナー

販売会やセミナー、キャンペーンなどのイベントを企画運営。



商品開発

マーケティング、企画、デザイン、
広告宣伝などを通じて
ヒット商品を生み出す仕事。

営業

売上データや解析データなど
多様なデータを駆使するのが、
今の時代の“できる営業”。

インフルエンサー

SNSなどで情報を発信。
企画力と表現力で、多くのフォロワーに影響を与える存在に。

動画クリエイター

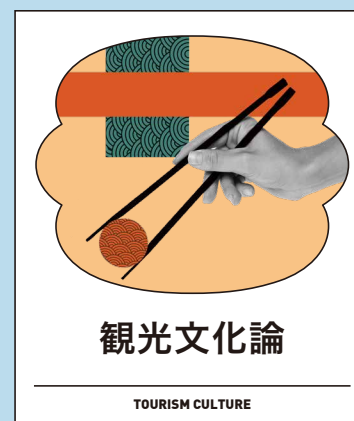
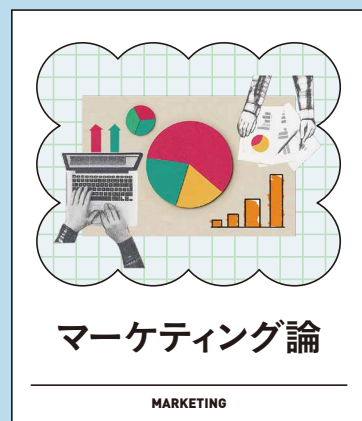
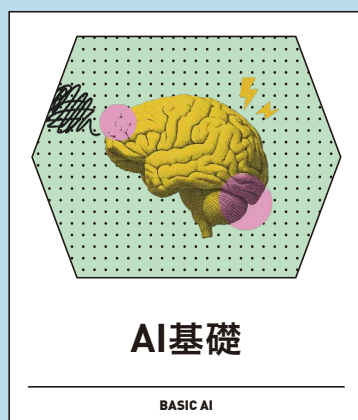
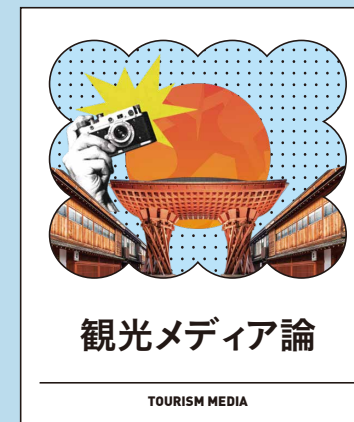
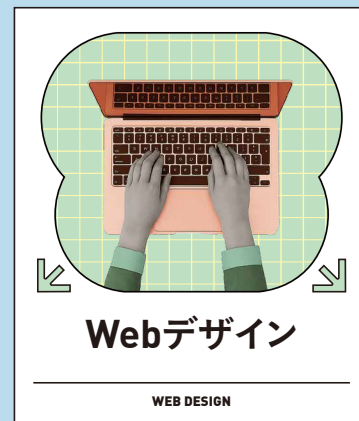
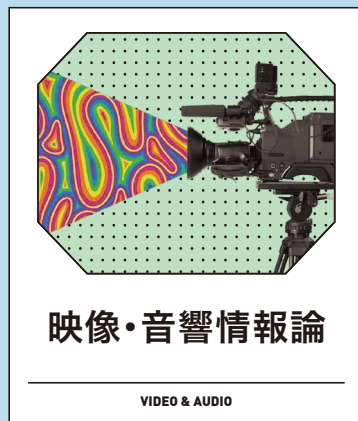
動画を企画、撮影、編集、配信する仕事。企業の依頼を受けるほか、
YouTubeなどで自己表現する人も。

“好き”から広がる学びのフィールド。

メディア情報学科の学びは、デザイン、音楽、観光、SNS、映像、メディア、データサイエンスなど、自分の「好き」を学問として学び、将来のキャリアにつなげる学びです。「あれもこれも、どの科目も面白そう」とワクワクしたら、自由に組み合わせて、自分の世界を広げてみては？



科目一覧を見る



※記載の内容は授業科目の一例です。

人文社会学部 メディア情報学科^(仮称)

北陸大学は2027年4月、「人文社会学部 メディア情報学科」を設置します。デジタル・文化・観光の領域を横断する学びを展開し、未来に向けた文化価値の創造と情報発信、地域の観光と経済の振興に貢献できるクリエイティブな人材を養成します。

教育理念 人文学とデジタル技術を融合し、地域社会における新たな文化価値の創出に寄与する。

人材養成の目的 人文学の知見とデジタル技術を活用し、新たな文化の創造、情報発信、地域の課題解決に貢献できる人材を養成する。

●学びの特色

特色
1

**デジタル技術で
世の中をアップデート
する力を養う**

人と社会をつなぐ新しいコミュニケーションを生み出し、地域や企業の課題を解決へと導く。デジタル技術で世の中をより良く変える力を養います。

特色
2

**石川・金沢の観光を
「クリエイティブ」で
牽引する人材を育成**

クリエイティブな発想とテクノロジーの活用力を強みに、地域の魅力を引き出し、人々を夢中にさせる新しい観光をデザインする人材を育成します。

特色
3

**コンテンツの
制作スキルと
理論を学ぶ**

各種コンテンツの制作スキルや、メディアを通じた情報発信のノウハウを習得することに加え、その背景にある理論についても理解を深めます。

特色
4

**フィールドワークや
地域連携の学びで、
社会課題を自分ごと化**

地域文化への理解を深めるフィールドワークや、地域と連携したプログラムを実施。社会課題を自分ごと化し、解決に向けた実践力を養います。

●PICK UP授業



**観光とメディアの
つながりを解き明かす。**

観光メディア論

旅行の情報はどう広がるのか。観光地のイメージはどのようにつくられるのか。人々の旅行先選びにメディアはどんな影響を及ぼすのか。テレビ、雑誌、Web、SNS、動画などのメディアと観光との関わりを、多くの具体例を通して探究します。現代社会を生きるための基礎知識であるメディアリテラシーも学びます。



**サブカルチャーから
社会が見えてくる！**

サブカルチャー論

マンガ、アニメ、ゲーム、ファッション、音楽などのサブカルチャーを、現代社会に暮らす人々の価値観や個性を表現する手段として深く掘り下げ、そのメッセージ性や社会への影響力を探ります。新しいカルチャーが誕生するプロセスや、それが国境を越えた交流にどう役立っているのかについても学びます。



**伝えるデザインの
手法と考え方を学ぶ。**

グラフィックデザイン

配色や文字組み、写真の配置などデザインの基本的なルールを学び、Adobe IllustratorやPhotoshopなどの基本操作を習得します。実際にロゴやポスターなどを制作し、「ひらめく力」「表現する力」「まとめる力」を磨きましょう。デザインの歴史やデザインの社会的な役割についても学び、視野を広げます。



**みんなが夢中のSNSで、
目をひく広告とは？**

SNS広告表現

Facebook、Instagram、X、TikTokなどで展開するSNS広告。ターゲット設定の考え方、効果的な広告のつくり方、実際に広告がどれくらい見られたか測定する手法、守るべきルールなど、実践的な知識と技術を学びます。インフルエンサーとのコラボ広告や、ライブ配信、動画広告などの最新トレンドにもふれます。

モデルコース

自分のやりたい授業を組み合わせ、オリジナルのカリキュラムができる！

メディア情報学科では、自分の興味関心や将来の目標に向かって専門性を高めていけるよう、3つの履修モデルコースを設けています。

情報コミュニケーションコース

社会課題を解決に導くコミュニケーションデザインを探究。

デジタルメディアの発達により、人と人、人と社会のつながりは高度化、多様化しています。本コースでは、人間を中心にした人文学の知見と、生成AIやデータ分析などのデジタル技術を融合させ、さまざまな社会課題を解決に導く新時代のコミュニケーションデザインのあり方を探究します。

身につく力	目指せる進路・業界
●情報の受信と発信に欠かせないメディアリテラシー	メディア関連企業（テレビ局、新聞社、出版社など）／ソーシャルビジネス関連企業／ネットメディア／一般企業（広報、マーケティング部門）など
●課題解決に向けたリサーチ力、論理的思考	
●プロジェクト推進のマネジメント力・リーダーシップ	



デジタルメディアデザインコース

メディアコンテンツの表現と技術、理論を学ぶ。

映像や音楽、文芸、エンタメなどのコンテンツ産業は拡大しています。本コースでは、デザインの手法と理論、効果的に伝えるための情報技術を学び、メディアコンテンツを支えるクリエイター・エンジニアを育成します。UI/UXデザイン、Webアプリ開発、AR/VRなど専門性の高い科目も設置しています。

身につく力	目指せる進路・業界
●多様なデジタルコンテンツの表現・制作・発信スキル	広告代理店／デザイン事務所／制作プロダクション（映像、Webなど）／コンテンツ制作・配信関連企業 など
●美的感性と柔軟な発想力	
●相手の理解と共感を促すプレゼンテーション力	



地域文化情報デザインコース

日本の文化を新たな視点で捉え直し、世界に発信する。

日本を訪れる外国人観光客が増加する中、文化資源を活用した文化観光（カルチャーツーリズム）に注目が集まっています。本コースでは、日本の伝統文化やローカル文化、サブカルチャーなどへの知見を深めるとともに、文化を起点とした観光デザインについて考察し、世界に向けて発信する力を養成します。

身につく力	目指せる進路・業界
●文化を観光・経済の振興に結びつける企画力	旅行代理店／観光・サービス業／文化施設・美術館・博物館／観光地域づくり法人（DMO）／行政機関 など
●課題を発見し、解決するデザイン思考	
●異文化理解に基づくコミュニケーション力	



※新学科設置は計画中であり、学科名称・授業料等の内容については変更となる場合があります。

2027年4月、北陸大学の学びが さらに進化します。

NEWS 01

国際コミュニケーション学部を「人文社会学部^(仮称)」に改組

現在2学科体制の国際コミュニケーション学部を、メディア情報学科・心理社会デザイン学科・国際コミュニケーション学科の3学科から成る「人文社会学部^(仮称)」に改組します。メディア、心理、言語、情報、観光、文化など、より広範な人文学の領域をカバーし、多角的な視点で複雑化する社会課題にアプローチできる人材を養成します。

名称	国際コミュニケーション学部	➤	人文社会学部 ^(仮称)
学科	2学科 心理社会学科／ 国際コミュニケーション学科	➤	3学科 メディア情報学科／心理社会デザイン学科／ 国際コミュニケーション学科
学びの進化	より広範な人文学の領域をカバーし、複雑化する社会課題の解決に貢献できる人材を育成。		

NEWS 02

心理社会学科を「心理社会デザイン学科^(仮称)」にリニューアル

人文社会学部のもと、心理社会学科を「心理社会デザイン学科^(仮称)」へとリニューアルします。人間と社会との関係を心理学的に探究する従来の学びに加え、メディア情報学科・国際コミュニケーション学科とクロスオーバーする科目を通じてデザイン思考やデジタル技術についても学び、心理学の知見を実際の社会課題の解決に活かす応用力を養います。

名称	国際コミュニケーション学部 心理社会学科	➤	人文社会学部 心理社会デザイン学科 ^(仮称)
学びの進化	人間と社会との関係を探究する心理学に加え、デザイン思考やデジタル技術についても学び、実践的な問題解決能力を養う。		

※新学部設置・新学科設置は計画中であり、名称・授業料等の内容については変更となる場合があります

アクセス

太陽が丘キャンパス ……〒920-1180 石川県金沢市太陽が丘1-1 TEL. 076-229-1161(代表)

薬学キャンパス ……〒920-1181 石川県金沢市金川町ホ3 TEL. 076-229-1165(代表)

車(金沢森本ICから)

太陽が丘キャンパス ……所要時間約30分
薬学キャンパス ……所要時間約40分

金沢外環状道路を金沢市街方面へ進みしばらく直進。田上町(交差点)を左折、県道209号線へ。館町(交差点)を左折、県道10号線を進むと案内看板があります。

バス(金沢駅から)

太陽が丘キャンパス ……バス停「北陸大学太陽が丘」まで所要時間約30分
薬学キャンパス ……バス停「北陸大学薬学部」まで所要時間約40分

金沢駅兼六園口(東口)バスターミナルから、北陸大学へ向かうバス乗場が2つあります。
金沢駅兼六園口(東口) 6番乗場 北陸大学行 / 7番乗場 湯涌・北陸大学行



21世紀を生き抜くチカラ。

北陸大学

- 経済経営学部 経済学科 ■ 経済経営学部 マネジメント学科
- 国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科 ■ 国際コミュニケーション学部 心理社会学科
- 医療保健学部 理学療法学科 ■ 医療保健学部 医療技術学科 ■ 薬学部 薬学科
- 大学院医療保健学研究科医療保健学専攻 / 修士課程

太陽が丘キャンパス

石川県金沢市太陽が丘1-1

薬学キャンパス

石川県金沢市金川町ホ3

☎ 0120-50-4969 www.hokuriku-u.ac.jp

